

平成28年産水稻の生育状況と今後の対策 (水稻生育診断技術確立調査－2号)

農林総合研究センター
平成28年5月27日調査

気象経過

1. 5月中旬の平均気温は平年に比べ、金沢でかなり高く、輪島は高かった（平年比：金沢+1.6℃、輪島+1.0℃）。日照時間は平年に比べ金沢、輪島ともかなり多く（平年比：金沢150%、輪島159%）、降水量は平年に比べ、金沢、輪島ともに少なかった（平年比：金沢44%、輪島53%）。
2. 第5半旬の平均気温は平年に比べ、金沢、輪島ともかなり高くなった（平年比：金沢+3.2℃、輪島+1.8℃）。日照時間は金沢、輪島ともかなり多く（平年比：金沢138%、輪島130%）、降水量は金沢、輪島ともかなり少なかった（平年比：金沢9%、輪島16%）。
3. 5月26日に新潟地方気象台から発表された、向こう1か月の予報では、期間の前半は、天気は数日の周期で変わるでしょう。期間の後半は、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。平均気温は、平年並または高い確率ともに40%です。

生育概況等

【本田の生育】

- 1 葉齢は、コシヒカリが平年比99～117%（県平均105%：加賀：+0.2葉、能登：+0.5葉）、ゆめみづほが近年比99～119%（県平均107%：加賀：+0.3葉、能登：+0.8葉）となっている。
葉齢展開は、コシヒカリで平年に比べ1～3日程度早く、ゆめみづほで近年に比べ2～5日程度早い。
- 2 草丈は、コシヒカリが平年比87～105%（県平均97%：加賀：95%、能登：101%）、と概ね平年並、ゆめみづほが、近年比84～109%（県平均97%：加賀：96%、能登：103%）と近年並となっている。
- 3 茎数は、コシヒカリが平年比97～154%（県平均120% 加賀：116%、能登129%）と平年に比べやや多～多く、前年並みとなっている。
ゆめみづほが、近年比95～159%（県平均115% 加賀：111%、能登133%）と近年に比べやや多～多く、前年に比べ加賀地域ではやや少なく、能登地域ではやや多くなっている。

5月27日

m²当たり茎数(平年、前年)及び株当たり茎数

コシヒカリ	県平均	161本	(平年比 120%	前年比 100%)	8.6本/株
	加賀	166本	(平年比 116%	前年比 98%)	9.1本/株
	能登	152本	(平年比 129%	前年比 105%)	7.8本/株
ゆめみづほ	県平均	170本	(近年比 115%	前年比 85%)	9.5本/株
	加賀	180本	(近年比 111%	前年比 80%)	10.1本/株
	能登	142本	(近年比 133%	前年比 114%)	7.7本/株

【病害虫の発生状況】

イネミズゾウムシ、イネゾウムシの食害が見られる。
畦畔イネ科雑草で、カスミカメ類の発生が平年に比べ多く見られる。

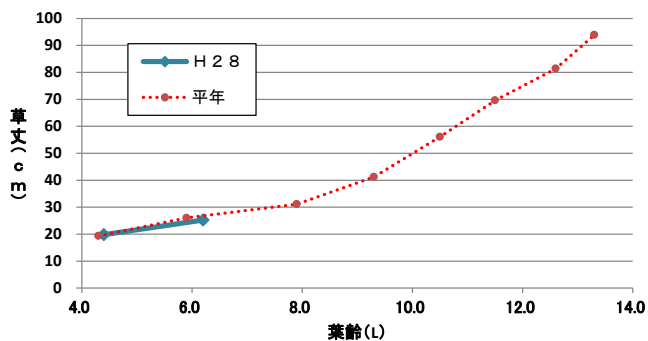
当面の対策

1. 湛水状態が続いているところでは土壌中の還元化が進んでいるので、直ちに1～2日程度の軽い田干しを実施し、根の活力を高めるとともに稲体の健全化を図る。
2. 茎数の増加がコシヒカリ、ゆめみづほともに平年よりも進んでいることから、中干しの開始は、**田植後1ヶ月から確実にを行うこと。**
3. 中干しを確実に実施するため、溝切りを行うこと。
4. 本田に放置された補植苗は、本田のいもち病の伝染源となり早期多発を招くので、早急に取り除く。
5. 移植苗に箱施薬を行っていない圃場では、いもち病の防除適期を逸しないように予防剤を必ず散布する。散布時期の目安は田植時期にかかわらず下記のとおりである。
 加賀平坦部：6月10～15日 加賀常発地：6月10日頃
 能登平坦部：6月10～20日 能登常発地：6月10～15日
6. イネドロオイムシの防除（箱施薬）をしていない場合は、6月上旬に1株当たり1卵塊以上認められたら、直ちに防除を行なう。
7. イネミズゾウムシの防除（箱施薬）をしていない場合は、成虫が1株当たり0.3頭以上認められたら、湛水状態で粒剤を散布する。
8. **斑点米カメムシ類は、気温の上昇に伴い急激に増加してきており、生息場所となる農道、畦畔、休耕田及び遊休地等の雑草地の除草を徹底する。**
 なお、刈り払った雑草は用排水路に入らないように注意する。

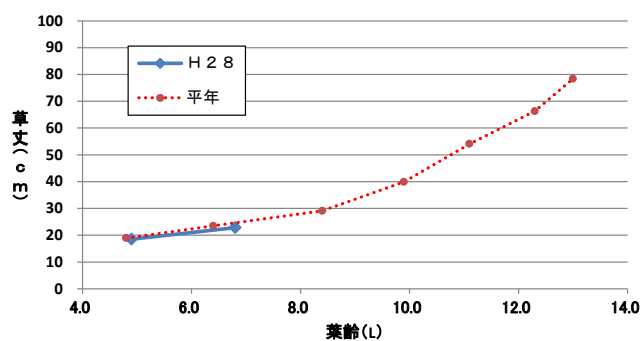
<参考：葉齢における茎数の増加・草丈の伸長>

葉齢を基に茎数の増加及び草丈の伸長を平年と比較すると、草丈の伸長はコシヒカリ、ゆめみづほともに概ね平年並となっており、茎数の増加についても、コシヒカリ、ゆめみづほともに概ね平年並となっている。

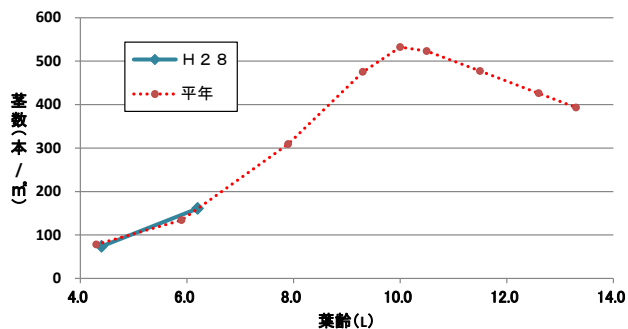
葉齢と草丈(コシヒカリ)



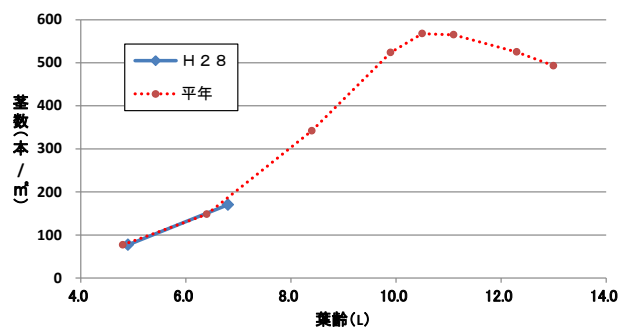
葉齢と草丈(ゆめみづほ)



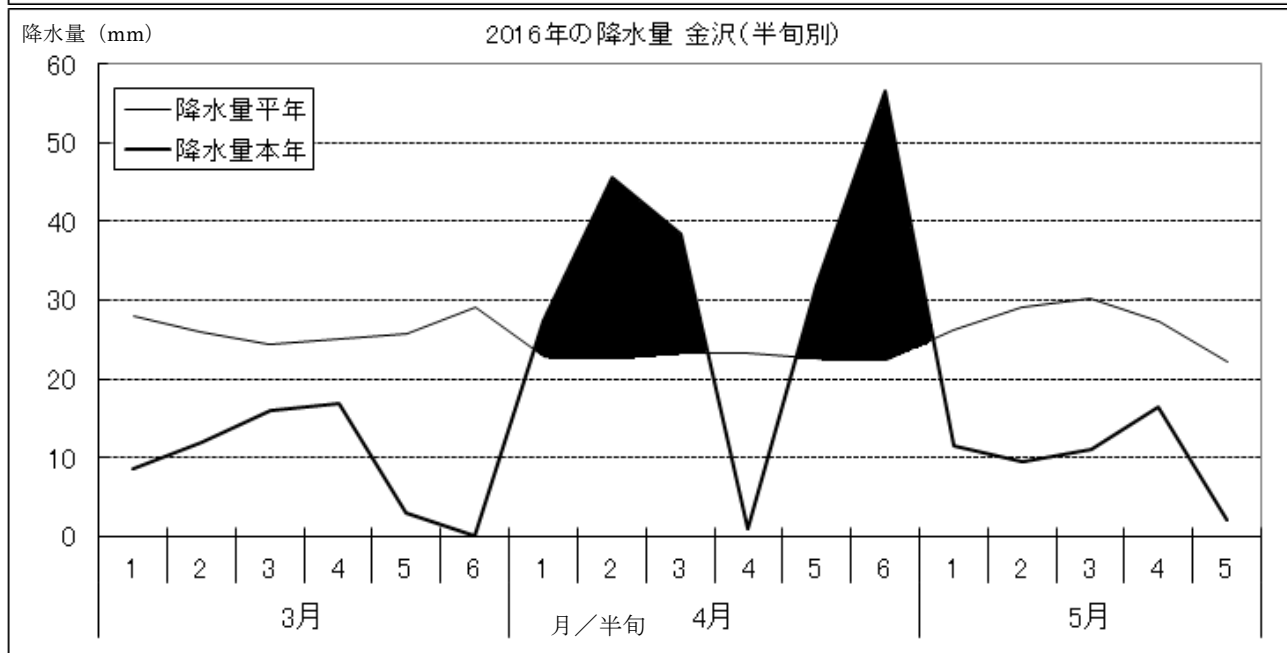
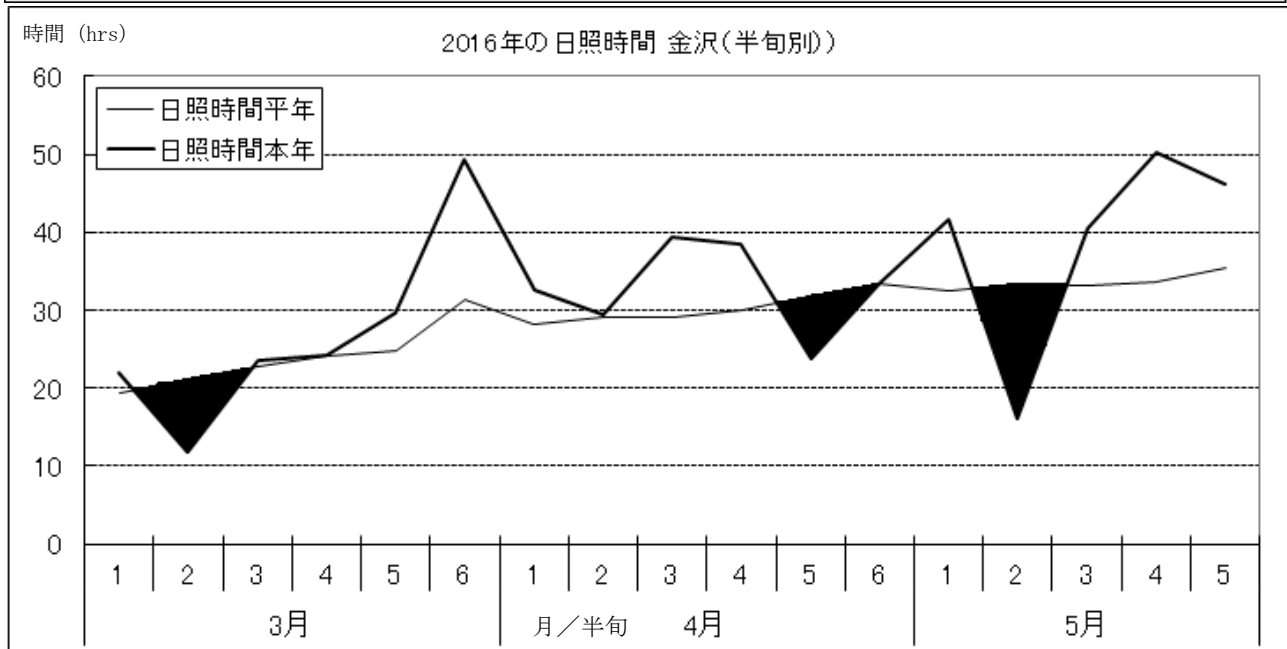
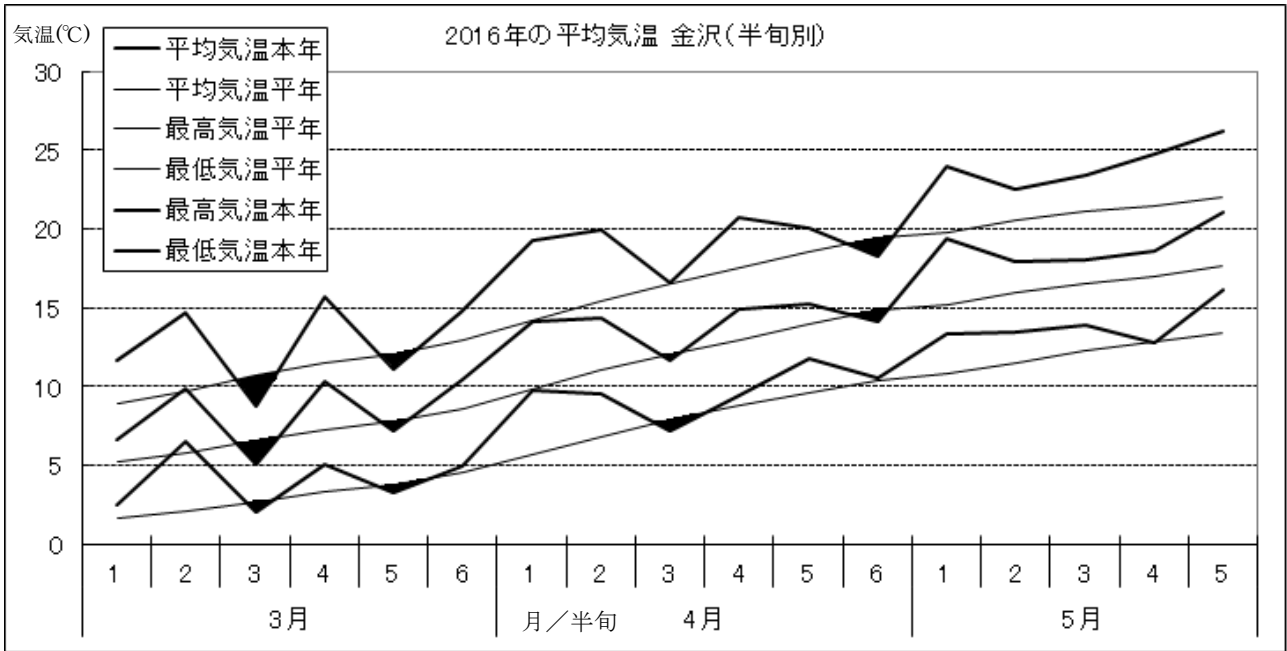
葉齢と茎数(コシヒカリ)



葉齢と茎数(ゆめみづほ)



気象経過イメージ (金沢气象台)

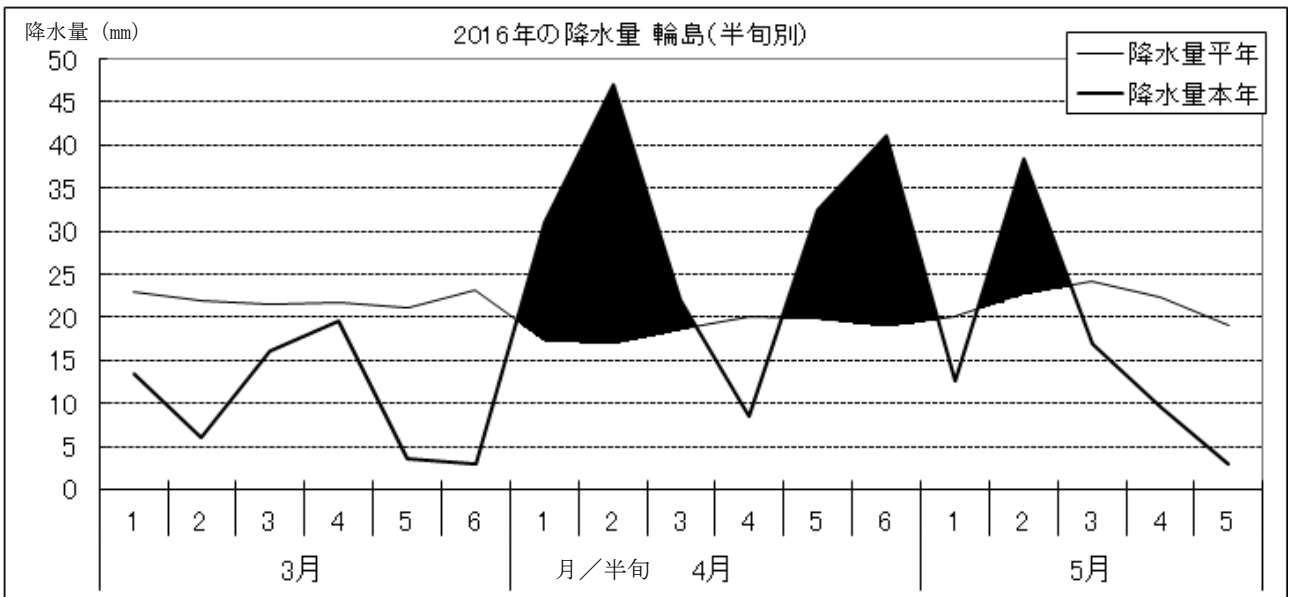
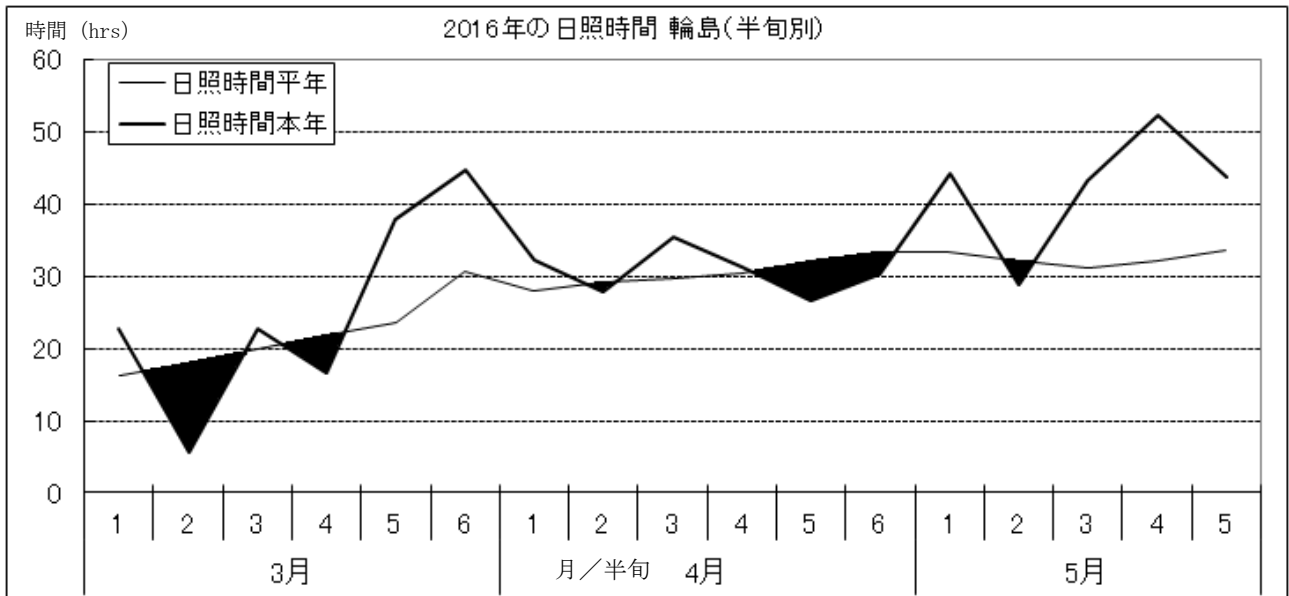
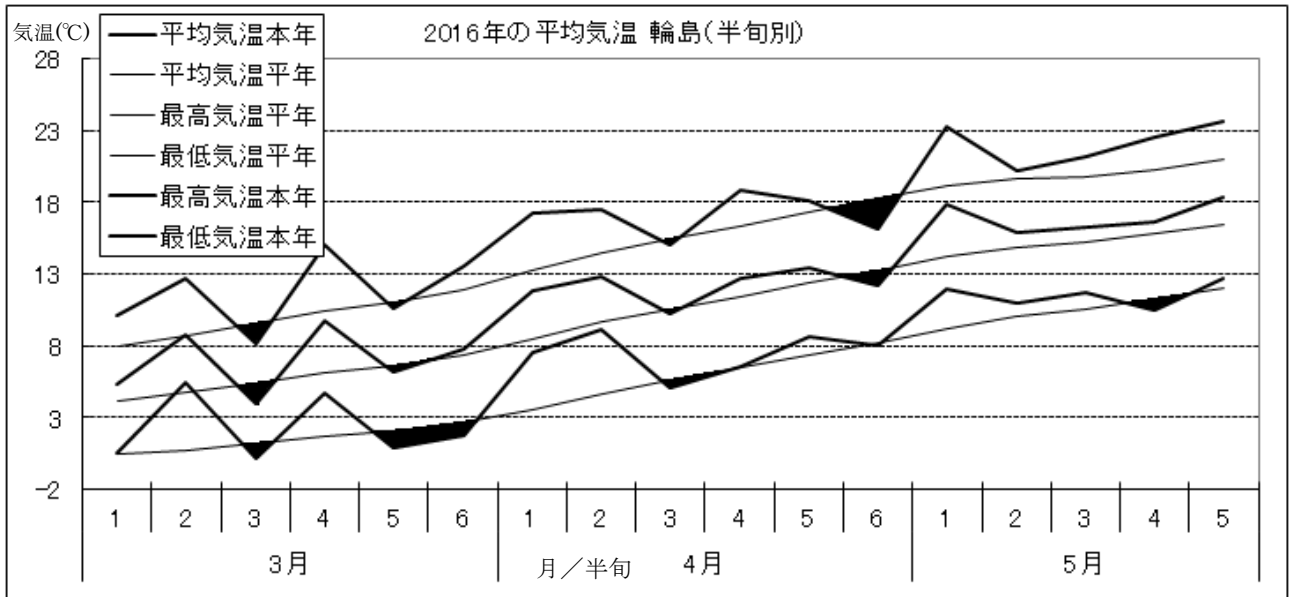


※金沢气象台観測データを基に石川県農業試験場が作成

※平年値は過去30年間(昭和56年~平成22年)の平均値

※降水量・日照時間については、1、3、5、7、8、10、12月の第6半旬は、6日間の合計値となるため、他の半旬より値が大きくなる場合が多い

気象経過イメージ（金沢気象台）



※金沢気象台観測データを基に石川県農業試験場が作成
 ※平年値は過去30年間（昭和56年～平成22年）の平均値
 ※降水量・日照時間については、1、3、5、7、8、10、12月の第6半旬は、6日間の合計値となるため、他の半旬より値が大きくなる場合が多い